



MONTHLY

かわせみ通信

3月号

2024年3月

Vol.175

発行所



ECOLOGY & SCIENCE 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号(〒510-0023)

TEL.059-332-5122(代) https://www.tokai-techno.co.jp

日本はジェンダーギャップに向き合えるか ~働き方改革への挑戦~

皆さんはジェンダーギャップ指数(GGI)という言葉をご存じだろうか?世界経済フォーラムが各国の政治、経済、教育、保健分野ごとに男女格差の度合いを指数で表し、毎年ランク付けしている。0が完全不平等、1が完全平等である。2022年の日本のGGIは0.650で146か国中116位である。その大きい要因は政治参画の0.061であるが、経済参画におけるGGIも0.564で同一労働内での賃金格差や、勤労所得での格差、管理的職業従事者の格差が大きいことが報告されている。

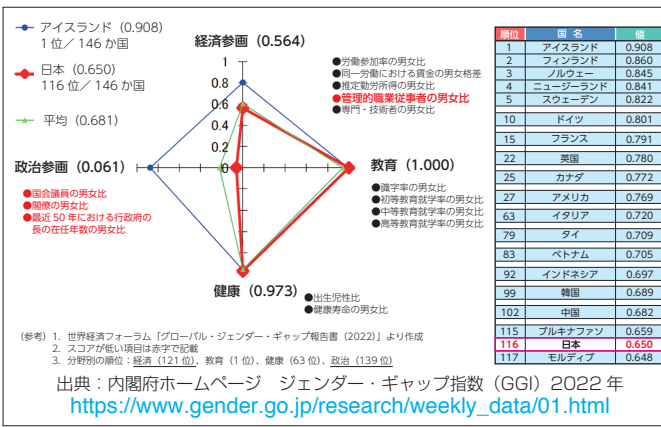
日本では1985年の年金法改正により、公務員やサラリーマン(第2号被保険者)の被扶養者(主婦や主夫)は「第3号被保険者」として、自分で保険料を負担することなく国民年金分を受け取ることができようになったため、社会制度が専業主婦の存在を家族のモデルの中に位置付け、女性に視点を向けた社会構造の改革のようにみえた。1986年に施行された男女雇用機会均等法は、職場での男女格差は従前より是正されたが、結婚後の女性は育児・家事に専念することを暗に推奨しているように感じたのはうがった見方だろうか。今以上に、当時は家事や子育て、介護が無償の労働で概ね女性が担うとさ

れていたこの改正により、「扶養の範囲で働く」選択をした女性も多く、女性の経済的自立と社会進出を阻んだとも言える。

現在は、育児休業法はブラッシュアップされ、社会保険料負担もなく、休業中の給付やパパママ育休もあり、法的整備は世界で一番と言われるほど充実してきた。にもかかわらず、2022年の男性の育児休業取得率は17.1%で取得日数も短い。因みにアイスランドでは80%の男性が育児休業を取得している。OECDが2020年にまとめた生活時間の国際間比較データによると、日本の男性の有償労働時間は452分(OECD平均317分)で調査国中最も長い。また、社会生活基本調査(総務省、2016年)によれば、6歳未満の子を持つ夫婦の

家事育児関連時間は1日当たり週平均で夫が83分、妻が454分と他国に比べ夫婦間の差は大きい。日本の男性は長く外で働き、家事育児をほとんど依然として女性に依存していることは明らかである。子育ては悩むことも多いが、とても魅力的で楽しく自分を成長させてくれる。幼いころにともに過ごす時間は「親子の絆」と言う他にはない関係性を築く重要な時間であり、そして何よりも幸福感で満たされる時であると実感した。この魅力的な時を日本男性にも享受してほしいと切に思う。

政府は2014年、ジェンダー格差解消の新たなステージとして「すべての女性が輝く社会づくり」本部を設置し、重点目標を毎年更新している。少子化、超高齢化社会を迎えている日本において未だ「最大の潜在力」として残されている「女性の力」が十分に発揮されるためには、社会制度の改革も焦眉の問題であるが、男性は働き方を見直し、女性自身は自分の持つ力を十分に自覚し、「あらねばならない」自分より「ありがたい」自分を実現して輝いてほしいと願う。働き方改革の中で生産性が上がり、生活時間が男女双方にとって充実したものになることを期待したい。



測ってみよう! 探検隊 Vol.84

トイレが暗いような? 照度の基準、満たしているだろうか?

労働衛生基準 事務所則では作業区分に応じた照度の基準がありますが、リフォーム後のトイレがなんとなく暗いと感じ、トイレに明るさの規定はあるのだろうか?と調べてみました。「JIS Z 9110 照明基準総則」というのがあり、「主な作業領域・活動領域の照度範囲」では、推奨照度や照度範囲が細かく明記されていました。場所によって人が暗いと感じるということはこの範囲から外れているのかもしれません。気になる作業箇所があれば調べてみてください。

トイレの明るさ	照度範囲は300~150lx
晴天時(照明なし)	199 lx
雨天時(照明なし)	142 lx
夜間照明のみ	207 lx
推奨照度	200 lx

最近の法規制動向について

労働安全衛生関係法令の改正により、化学物質管理が変わります

令和6年度から、業種・事業規模を問わず、化学物質管理者の選任やリスクアセスメントに基づく適切な管理等が義務付けられます。自律的に管理する時代に向けての改正のなかで、2024(令和6)年4月1日に施行されるものにご注意ください。

【参照: 独】労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所HP「ケミサポ」<https://cheminfo.johas.go.jp/schedule.html>】

水質汚濁防止法改正により、六価クロムの基準値が変わります

水質汚濁防止法施行規則及び排水基準を定める省令、下水の浄化措置命令に係る浄化基準(以下「地下水浄化基準」)の改正により、六価クロム化合物についての基準値が変更となります。)

排水基準・下水道基準0.5mg/L→0.2mg/L、地下水浄化基準: 0.05mg/L→0.02mg/L

※一部業種に猶予期間あり

社員プチコラム

前田 卓也(環境事業部 営業グループ)

民家など全く無い山の中でガリガリに痩せ細った子猫と出会いました。必死の形相でニャーニャーと鳴いて擦り寄ってきて、「僕を連れていってくれ〜」と言っているようにしか聞こえませんでした。どうしても放っておくことができず、その日から家族の一員となって1年半がたちました。食いしん坊なので1kgぐらいだった体重も4kgを超え、のびのびと暮らしています。大袈裟にいうと1匹の猫の命を救ったと自負しておりますが、自分の首元に乘られて寝られると夜中に息苦しくて目が覚めることも。こっちの命の危険を感じます(笑)



編集後記

当社にご来社の方はお気づきになられたかもしれませんが、本社駐車場に『電気自動車(EV)充電スタンド』を設置いたしました。日本政府は2035年までに乗用車新車販売における電動車の比率を100%とする目標を掲げているようです。あと約10年で世界も変わっていきそうですね。(みっちー)

